

(案)

令和 2 年 月 日

千葉市中央図書館長 安部 浩成 様

千葉市図書館協議会
委員長 吉野 知義

千葉市図書館の今後の在り方について（答申）

平成 30 年 3 月 19 日に諮問されました、千葉市図書館の今後の在り方について、慎重に審議した結果、千葉市図書館ビジョン 2040 に基づき、今後の図書館づくりを行うことについては妥当であるとの結論に至りましたので、答申いたします。

なお、千葉市図書館ビジョン 2040 がより効果的に推進されるよう、下記に意見を付しますので、推進に当たっては十分留意されることを望みます。

記

- 1 未来へつなぐ「知」の収集・保存、利活用の促進を着実に推進するため、専門的な人材を活用した組織体制及びボランティア等を活用した市民協働体制について検討すること。
- 2 司書等の専門的な人材の確保に努めるとともに、中長期的な視点に立ち、専門的な人材の養成を図ること。
- 3 新たな「知の拠点」づくりの運営基盤の再構築に当たっては、多様な利用者に考慮し、市民サービスの向上に努めること。
- 4 資料のデジタル化については、利便性向上の観点から、紙資料とデジタル資料の適切なバランスに留意して進めること。
- 5 民間機能の活用は、関係機関等と十分に協議を行った上で、市民に丁寧の説明するなど慎重に検討すること。

以 上